

令和8年第1回 利根町議会定例会一般質問通告一覧表

質問 順序	質 問 者	質 問 事 項
1	五十嵐 辰雄	<ol style="list-style-type: none"> 1. 町の活性化と企業誘致について 2. 耳が不自由な人に音声文字サービスを
2	篠塚 敦	<ol style="list-style-type: none"> 1. 外国人留学生について 2. 個別避難計画（避難行動要支援者登録制度）について 3. マイナンバーカードについて
3	新井 邦弘	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和8年度当初予算について 2. 利根町における行政でのAI活用について 3. カスタマーハラスメント防止について
4	本谷 孝	<ol style="list-style-type: none"> 1. 物価高騰対策について 2. 町民が安心できるまちづくりについて 3. 利根町独自のオンブズマン制度の導入について
5	佐藤 眞一	<ol style="list-style-type: none"> 1. 少人数教育について 2. 外国人との多文化共生について 3. 利根町地域公共交通計画の進捗状況について
6	井原 正光	<ol style="list-style-type: none"> 1. 公約の実行について
7	峯山 典明	<ol style="list-style-type: none"> 1. 人口構造の変化を踏まえた地域秩序維持と役割分担の制度整理について 2. 子育て環境における安全確保体制の構築について 3. 公共交通の持続可能な再編と制約条件の整理について 4. 基盤整備後の農業戦略と土地利用の持続可能性について 5. 区／自治会との関係性及び役割分担の再整理と公助の範囲について 6. 生成AI活用におけるガバナンス体制の整備について
8	大越 勇一	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第5次利根町総合振興計画後期基本計画について 2. 選挙公約について
9	船川 京子	<ol style="list-style-type: none"> 1. 利根町家庭ごみ思いやり訪問収集について 2. ペットボトルキャップ回収運動について 3. 男性へのHPVワクチン接種費用助成について 4. 公共施設の運営について

令和8年第1回 利根町議会定例会
一般質問通告書

3月3日開会の令和8年第1回定例会において、次の質問をする予定なのでお知らせします。

【1番通告】9番 五十嵐 辰雄 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 町の活性化と企業誘致について	<p>第5次利根町総合振興計画後期基本計画に定めている土地利用について、土地の高度利用については、市街化区域と市街化調整区域の制度に固執しては、土地利用が限定されています。都市計画法には、市街化調整区域において土地利用をきめ細かく規制したり、地域の特性に応じた開発行為を誘導する手法として地区計画制度があります。都市計画法（地区計画等）第12条の4都市計画区域には、次に掲げる計画を定めることができる。第一号地区計画（以下条文省略します。）</p> <p>地区計画制度は、地域の特性に応じた、まちづくりの手段として、昭和55年に創設されて以来、全国的に積極的な活用が図られてきました。制度の拡充により用途制限等の緩和、あるいは強化等、自由度が高まってきました。本町は、昭和45年に用途地域を定めました。以来、都市基盤の整備、県道千葉・竜ヶ崎線、美浦・栄線バイパス、圏央道等社会インフラ投資が進展し環境が激変しました。</p> <p>次について、お尋ねします。</p> <p>(1) 地区計画の制度と運用について、説明してください。</p> <p>(2) 地区計画を誘導し、市街化調整区域の開発行為により企業誘致について</p> <p>(3) 旧東文間小学校跡地の利活用について</p> <p>(4) 現在、企業誘致を進めている、産業用地等について</p> <p>(5) 地区計画を推進するにあたり、立案、調査、検討する部門について</p>	町長 担当課長
2. 耳が不自由な人に音声文字サービスについて	<p>耳の不自由な人の利便性向上を図るため、自治体の窓口で音声文字サービスを始めたところがあります。音声認識技術を使い会話の内容を文字表示により相互の意思疎通を図ります。自治体の窓口業務も複雑、多岐にわたり、職員が、大きな声で説明したり、筆談したりしていることも見受けられます。ここで、人工知能（AI）を活用し、文字を読めるようになります。</p> <p>お尋ねします。人工知能が、会話の内容を自動で認識し正しい文字で表示する、音声文字化サービスについては、国の補助制度の活用もあると、聞き及んでいます。検討することについては。</p>	町長 担当課長

【2番通告】 1番 篠塚 敦 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 外国人留学生について	<p>(1) 昨年発生した日本語学校での結核集団感染について発覚後の町の対応、感染者の経過についてお聞きします。</p> <p>(2) 今後も集団感染が発生する可能性があると思いますが、町は防疫という観点からどのような対策を講じていくのかお聞きします。</p> <p>(3) 4月からの改正道路交通法において自転車への青切符の導入がされますが、外国人留学生に対してどのように周知していくのかお聞きします。</p> <p>(4) 留学生の住居敷地内のへのゴミの放置や排水、騒音等はマナーの問題で現在の法律では規制できないものだと思われませんが、町民の生活環境を守るために何か対策はないかお聞きします。</p>	町長 担当課長
2. 個別避難計画（避難行動要支援者登録制度）について	<p>(1) 個別避難計画は名称のとおり個人ごとにつくった避難計画だと思われませんが、町の計画の概要、対象者、対象人数をお聞きします。</p> <p>(2) 現在の町の計画の進捗状況をお聞きします。</p> <p>(3) 災害時にこの計画がどのように実行されるかどんな方が救援者なのかお聞きします。</p>	町長 担当課長
3. マイナンバーカードについて	<p>(1) 利根町でのカードの普及率をお聞きします。</p> <p>(2) カードの発行から10年がすぎ切替が必要になると思いますが町民への周知はどのようにおこなっているのかお聞きします。</p> <p>(3) 普及率が限りなく100%に近付けば行政側も町民も様々なメリットがあると思われます。普及率をあげるためにおこなっていることをお聞きします。</p>	町長 担当課長

【3番通告】 7番 新井 邦弘 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 令和8年度当初予算について	<p>本町は、人口減少の進行、社会保障費の増加、さらには物価高騰への対応など多くの課題を抱える中で予算編成が行われました。限られた財源の中で、どの分野に重点を置き、どの事業を見直すのか、その判断は、今後の町の将来を大きく左右するものであります。</p> <p>(1) 今回の予算編成にあたり、町長が最も重視した政策は何か、また選択と集中はどのような基準で行われたのか伺います。</p> <p>(2) 財政調整基金の現在高と今後の見通しについてお尋ねします。基金の取り崩しが常態化すれば、将来世代への負担増につながります。本町の財政運営は持続可能であると言えるのか、町の認識をお伺いします。</p> <p>(3) 行政DXやAI活用などによる業務効率化を進めることで、歳出削減や行政サービス向上をどのように図っていくのか、今後の基本方針を伺います。</p>	町長 担当課長
2. 利根町における行政でのAI活用について	<p>国、県を含め、自治体における生成AI、対話型AIの活用が急速に進んでいます。</p> <p>文書作成、庁内業務の効率化、職員不足対策、防災防犯分野での活用など、AIの導入は人口減少が進む中で、行政の質とスピードを維持する上でも極めて重要なテーマとなっています。利根町でも、今後の行政運営においてAI技術をどう位置付け、どの分野から導入を進めるのか、町の方針を明確に示す必要があると考えます。</p> <p>(1) 本町におけるAI活用の現状について。</p> <p>(2) 庁内業務の効率化に向けたAI活用の考え方について。</p> <p>(3) 住民サービス向上におけるAI導入の可能性について。</p> <p>(4) 防災防犯分野でのAI活用について。</p> <p>(5) 個人情報保護とリスク対策について。</p> <p>(6) 本町の今後のAI活用方針について。</p>	町長 担当課長
3. カスタマーハラスメント防止について	<p>近年、行政窓口を含む公共機関において、職員に対する暴言、過度な要求、長時間の執拗なクレームなど、いわゆるカスタマーハラスメントが全国的に増加しています。利根町においても、窓口や電話対応などの場面で、住民からの不当要求や迷惑行為に職員が悩まされている実態があると聞いています。職員の心理的負担の増大は、職場環境の悪化だけではなく、行政サービスの質にも影響し、結果として町民全体の不利益につながる恐れがあります。こうした背景を踏まえ、利根町としての明確な姿勢を示すため、カスタマーハラスメント防止に関する条例又は防止指針の策定を検討すべきではないかと考えます。</p> <p>(1) 本町では職員が住民から受けた迷惑行為、暴言、不当要求などをどのように集約把握しているのか、また過去数年の事例件数や傾向について町としての認識を伺います。</p> <p>(2) カスタマーハラスメントが発生した際の対応マニュアルやエスカレーションルールは整備されているのかお伺いします。</p> <p>(3) 必要に応じて警察への通報、同行を行う体制は確保されているのか伺います。</p> <p>(4) 現場の職員が安心して業務できていると、町は評価しているか、課題認識があれば伺います。</p> <p>(5) 条例化、指針化のメリット及びデメリット、町としての判断基準をお伺いします。</p> <p>(6) 防止条例指針、職員研修、相談体制の強化など、今後検討して</p>	町長 担当課長

	いくスケジュールや方向性を伺います。 (7) 利根町として、職員を守りつつ、住民サービス向上を図るための基本姿勢を伺います。	
--	---	--

【4番通告】 3番 本谷 孝 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 物価高騰対策について	(1) 近年の物価上昇と併せ、社会保険料や様々な税負担は、私たちの生活を苦しめ続けています。物価上昇に賃金上昇や収入が追いついていない現状があり、各家庭のエンゲル係数は上昇傾向が続いています。そこで、町民の暮らしを支援する物価高対策について、町独自の施策や持続可能な行政サービスのあり方と併せ、町の方針をお聞かせください。	町長 担当課長
2. 町民が安心できるまちづくりについて	(1) 警察情報によると、本町はここ数年間、盗難発生率が県内ワースト1位の盗難多発自治体となっています。具体的な防犯対策として、防犯カメラや防犯灯は犯罪抑止効果や犯人の検挙率向上が期待できます。そこで、防犯カメラをはじめ、防犯灯や街路灯等の更なる増設計画について伺います。 (2) また、歩道や道路に覆いかぶさる雑草も通行や視界の妨げとなり、安全面だけではなく、景観上も印象が良いとはいえません。下校時刻に真っ暗な道を通行する中高校生の安全確保を心配する住民からの声も聞こえてきます。加えて、無灯火状態で運転する外国人の自転車についても同様です。町内には、まだまだ小中学生および高校生が通学路として通行している道路に、防犯灯や街路灯が少ない道路が見受けられます。設置費用の問題や電気料金の負担先について課題があることは理解しますが、夕暮れ以降に下校する子どもたちや暗闇を無灯火で自転車を運転する外国人、ジョギングやウォーキングをする町民の安全確保の意味において、極めて重要なインフラ整備であると考えます。除草スケジュールと併せ、それらの増設について町の見解を伺います。 (3) 空き家に入居する外国人学生への対応策について、現状と今後の対策について伺います。	町長 担当課長
3. 利根町独自のオンブズマン制度の導入について	(1) より良いまちづくりのためには、町民からの信頼性を高めることが重要です。町民の町民による町民のための町政実現のため、町政や議会の透明化と、より積極的な住民参加による町政運営が必要と考えます。町民への説明責任を果たす意味において、みんなのまち基本条例の趣旨に沿うオンブズマン的な外部監察制度の導入について、町の考えを伺います。	町長 担当課長

【5番通告】 4番 佐藤 眞一 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 少人数教育について	<p>(1) 小学校の少人数教育について町の基本的な考え方についてお伺いします。</p> <p>(2) 改正義務教育標準法によると小学校の1クラスの定員上限数は35人となっているが、昨年第2回議会定例会でも質問し、特別支援学級を除けば法律に順じているとの町の回答であったが、保護者の方から教室が過密状態で、通路の確保が難しい、子ども同士の距離が極端に近い、田舎であるにも拘わらず、都会の密集地のような環境であり、改善して欲しいという要望が出ているが、町の考えについてお伺いします。</p> <p>(3) 少人数教育は、学習効果も高く、文科省も積極的に進めており、すでに25人クラスの学校もあると聞いている。保護者にとって教育は最大の関心事であり、他市町村に先駆けて実施すれば町の宣伝になり、ひいては移住の促進にもつながると考えるが町の考え方について伺う。</p>	町長 担当課長
2. 外国人との多文化共生について	<p>(1) 令和7年12月議会定例会において、ルール、マナーについて研修を継続的に行い、オリエンテーションで生活指導を行うということであったが、日本ウエルネススポーツ大学に昨年10月に入学した新入生約1600人に対して実施したのか、またいつ実施したのかについてお伺いします。</p> <p>(2) ごみの出し方、交通ルールについては、以前より良くなったが、地域によってかなり温度差があると聞いている。更なる徹底を図るための町の対策についてお伺いします。</p> <p>(3) 今年1月に生涯学習課に、地域おこし協力隊2名が採用されたがその仕事内容と今後の事業計画についてお伺いします。</p>	町長 担当課長
3. 利根町地域公共交通計画の進捗状況について	<p>(1) 大利根交通を基幹交通とする計画が作成され、路線の変更が検討されていると聞くが、実施時期についてお伺いします。</p> <p>(2) 大利根交通の計画ができた後に、それを補完する形で福ちゃん号やふれ愛タクシーを活用すると聞いているが、全体的にいつまでに完成するのか工程表についてお伺いします。</p> <p>(3) 龍ヶ崎市では公共交通計画が令和5年3月に作成され、AI オンデマンド交通（のるーと）について、実証実験を令和5年11月から5か月間行い、令和7年4月には営業運転を行っている。利根町はふれ愛タクシーを検討していると聞くが、実施時期及び工程表について伺います。</p> <p>(4) ふれ愛タクシーの他町村乗り入れ（藤代駅）も検討していると聞くが実施時期についてお伺いします。</p> <p>(5) 昨年11月より日本ウエルネススポーツ大学のスクールバスで布佐駅まで行けるようになり便利になったが、まだ福ちゃん号との乗り継ぎがうまくいっておらず更なる利便性向上のための計画があるかについてお伺いします。</p>	町長 担当課長

【6番通告】 8番 井原 正光 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 公約の実行について	<p>先の議会でも質問しましたが、選挙で掲げた公約の実行等についてお聞きします。</p> <p>質問文が2行では内容がわからないと言うことで、答弁を拒否するということですが、ご自分が町民に話された七つの公約についてです。</p> <p>職員に答弁書を作成させるのではなく、町長ご自身から考えをお聞きしたい。</p>	町長

【7番通告】 6番 峯山 典明 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 人口構造の変化を踏まえた地域秩序維持と役割分担の制度整理について	<p>(1) 短期居住者（留学生等）の増加に伴い、地域ルール周知や生活環境維持に関するコストが担当課と自治会側に偏在している。</p> <p>町はこれらの地域秩序維持コストをどのように把握しているのか。また、受入主体の社会的責任を制度的に整理する考えはあるか。</p> <p>(2) 入居者（留学生等）の頻繁な入れ替わりにより、地域ルール指導が形骸化する懸念がある。管理者責任の明確化や条例等による法的整理の必要性について、町の認識を伺う。</p>	町長 担当課長
2. 子育て環境における安全確保体制の構築について	<p>前定例会で議論した保育・幼児教育現場における看護師配置について、その後の庁内検討状況を伺う。あわせて、児童の安全確保における町の公的責任の整理と、専門職確保に向けた制度的対応の可能性について伺う。</p>	町長 担当課長
3. 公共交通の持続可能な再編と制約条件の整理について	<p>現在の公共交通は各事業者との協議のもと運行されているが、運転手不足、車両台数、拘束時間等の制約があると承知している。</p> <p>計画が策定された今、町としてこれらの制約条件をどのように分析し、再編に向けた方針と工程をどのように整理しているのか伺う。</p>	町長 担当課長
4. 基盤整備後の農業戦略と土地利用の持続可能性について	<p>高齢化や離農の進行を踏まえ、基盤整備完了後の利根町農業をどのような営農モデルで持続させていくのか。</p> <p>担い手像、規模構造、作目戦略を含めた基本構想について伺う。</p>	町長 担当課長
5. 区／自治会との関係性及び役割分担の再整理と公助の範囲について	<p>区や自治会を地域運営の重要な主体として位置付けた上で、防犯対策、管理不全土地、公園管理、清掃等に関する事務的・物理的負担に加え、継続的な対応を強いられることによる心理的・時間的負担を含め、町としてどのように整理し、公助として再構築していく考えか伺う。</p>	町長 担当課長
6. 生成AI活用におけるガバナンス体制の整備について	<p>生成AIの行政利用にあたり、情報保護、利用規約遵守、リスク管理体制をどのように整備しているのか。</p> <p>あわせて、基本方針策定や条例整備の検討状況および今後の工程を伺う。</p>	町長 担当課長

【8番通告】 11番 大越 勇一 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 第5次利根町総合振興計画後期基本計画について</p>	<p>(1) 計画の実効性と進捗管理について</p> <p>① 総合振興計画に基づく各施策について、進捗状況はどのような指標で管理されているのか。数値目標や評価基準がなければ、計画が順調なのか、遅れているのか判断できません。具体的な管理方法を伺います。</p> <p>② 計画通りに進んでいない施策について、原因分析と改善策はどのように行われているのか。計画は立てて終わりではありません。検証と見直しがあって初めて意味を持つと考えますが、その体制は十分と言えるのか伺います。</p> <p>③ 首長は現時点で、総合振興計画は町政運営の中で十分に機能していると考えているのか、率直な認識をお聞かせください。</p> <p>(2) 計画と予算編成の関係について</p> <p>① 総合振興計画がいくら立派でも、予算に反映されなければ机上の空論に過ぎません。そこで毎年の予算編成において、総合振興計画はどのように位置づけられているのか。総合振興計画が優先されているのか、それとも個別事業が場当たりに積み上げられているのか、明確な説明を求めます。</p> <p>② 計画に明記されているにもかかわらず、予算処置がされていない事業は存在しないのか、もし存在するのであれば、それは計画自体に問題があるのか、あるいは財政判断によるものなのか伺います。</p> <p>③ 限られた財源の中で、施策の優先順位は誰が、どのような基準で決定しているのか、首長の関与の度合いもふくめて、明確にお答えください</p> <p>(3) 首長の責任と今後の方向性について</p> <p>① 首長の責任について伺います。 総合振興計画は、職員任せの計画ではなく、首長自身の政治姿勢が最も問われる計画であると考えます。そこで、現在の総合振興計画について、首長自身が最も課題だと考えている点は何か伺います。</p> <p>② 任期中に、どの分野で、どのような成果を上げる覚悟なのか伺います。</p> <p>③ 次期総合振興計画に向けて、最も重視すべき課題は何だと考えているのか伺います。</p>	<p>町長 担当課長</p>
<p>2. 選挙公約について</p>	<p>(1) 町政刷新について</p> <p>① 町政刷新とは何を変え、何をやめ、何を新たに始めることなのか、具体例を挙げて答弁してください。</p> <p>② 重要政策の立案において、職員、町民の意見はどの程度反映されるのか伺います。</p> <p>③ 反対意見や少数意見をどう政策に生かしていくのか伺います。</p> <p>④ 町民からの疑問や批判を町政にどう生かしていくのか伺います。</p> <p>⑤ 町政を刷新するには、総合振興計画を変える必要があると考えますが、その点について伺います。</p> <p>(2) 企業誘致と雇用創出について 魚の養殖工場及び加工場の誘致を進めているとの事ですが、全</p>	<p>町長 担当課長</p>

国的に採算が合わず撤去、補助金終了と同時に縮小または閉鎖、雇用が想定より生まれなかった。こうした事例も少なくありません。町政刷新を掲げるなら、最も重要なのは「持続可能性」です。そこで、伺います。

- ① 養殖工場、加工場の誘致場所はどこを考えているのか伺います。
- ② 初期投資額、運転コスト、収支見通し等を把握しているのか伺います。
- ③ 赤字が続いた場合、どこまで財政支援を行う想定なのか伺います。
- ④ 本事業における町の負担は、補助金、用地造成、インフラ整備
税制優遇等を含め、総額いくらになるのか伺います。
- ⑤ 300人の雇用を生むとの事ですが、そのうち正規雇用、非正規雇用の内訳を伺います。
- ⑥ 魚の養殖工場、加工場の誘致は成功すれば大きな効果がありますが、失敗すれば町に長期の負担を残します。本事業を「失敗のリスクを理解したうえで進めているのか伺います。
- ⑦ 最終的な責任は誰が負うのか伺います。

【9番通告】 10番 船川 京子 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 利根町家庭ごみ思いやり訪問収集について	町では、平成30年から「利根町家庭ごみ思いやり訪問収集」を実施し、お一人暮らしの高齢者宅などにごみ収集業者が訪問し、収集する事業を行っているが、多様化する現場では内容の見直しなどを求める声も聞かれる。「利根町家庭ごみ思いやり訪問収集」について、今後の町の取組に対する見解を問う。	町長 担当課長
2. ペットボトルキャップ回収運動について	ペットボトルキャップ回収運動とは、キャップを分別・収集してリサイクル業者に売却し、その利益で世界の子供たちにワクチンを寄付したり、車いすの購入・寄贈、また環境保全、CO2削減に役立てたりする社会貢献活動であり、身近にできるSDGs活動としても広く実施されている。町の新たな取り組みとして調査研究対象にと考えるが、町の見解を問う。	町長 担当課長
3. 男性へのHPVワクチン接種費用助成について	現在、HPVワクチン定期接種の対象は女性のみだが、厚生労働省では、男性への接種も定期接種化の検討を始め、前向きな姿勢を示しているが、「任意接種」のため、費用は総額約5万円から10万円となることから、近年では、男性への助成制度を創設する自治体が広がり、お隣の龍ヶ崎市、河内町でも実施されている。男性へのHPVワクチン接種費用助成に対する町の見解を問う。	町長 担当課長
4. 公共施設の運営について	昨年6月、旧文小学校跡地に「健康増進等複合施設」がオープンし、旧文間小学校跡地には「利根町総合教育センター」が開設された。町には利根町文化センターなど複数の公共施設があり、町の規模から考えると、財政的にも総体的に鑑み、将来の方向性を真剣に検討しなければならないとも感じている。公共施設における維持管理、運営等今後の方向性について町の見解を問う。	町長 担当課長